

■ 経営の分析

この分析は、下水道事業の業務及び財政がどのような状態であるかを示し、今後の健全経営の参考資料となるものです。

(公共下水道事業)

項目	単位	算式	数値	全国平均値	標準値
1 事業別普及率	%	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	44.2	80.1	—
2 進捗率	%	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{全体計画人口}} \times 100$	91.4	90.2	—
3 一般家庭用使用料	円/月	1か月20m ³ あたり	2,310	2,918	—
4 処理区域内人口密度	人/ha	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{現在処理区域面積}}$	22	33	—
5 施設利用率	%	$\frac{\text{現在晴天時平均処理水量 (m3/日)}}{\text{現在処理能力 (晴天時) (m3/日)}} \times 100$	51.9	63.5	大きいほど効率的
6 有収率	%	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	89.7	81.1	大きいほど効率的
7 水洗化率	%	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	88.6	91.5	大きいほどよい
8 使用料単価	円/m ³	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$	129.92	153.02	処理原価以上
9 汚水処理原価	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	129.55	163.48	使用料単価以下
10 汚水処理原価 (維持管理費分)	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費のうち維持管理費分 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	101.63	100.91	—
11 汚水処理原価 (資本費分)	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費のうち資本費分 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	27.92	62.57	—
12 経費回収率	%	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費 (公費負担分を除く)}} \times 100$	100.3	93.6	100以上
13 経費回収率 (維持管理費分)	%	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費のうち維持管理費分 (公費負担分を除く)}} \times 100$	127.8	151.6	—
14 処理人口1人あたり	円/人	$\frac{\text{維持管理費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	11,913	10,598	小さいほどよい
	円/人	$\frac{\text{資本費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	3,273	6,571	小さいほどよい
	円/人	$\frac{\text{管理運営費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	15,186	17,169	小さいほどよい
15 職員1人ありの処理区域内人口	人/人	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{職員数}}$	3,266	3,376	大きいほどよい
16 職員給与額対営業収益比率	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益-受託工事収益}} \times 100$	10.3	7.6	小さいほどよい
17 総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	104.8	110.7	100以上
18 経常収支比率	%	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	104.9	105.1	100以上
19 事業資金不足比率	%	$\frac{\text{資金不足額}}{\text{営業収益-受託工事収益}} \times 100$	0.0	3.9	小さいほどよい
20 利子負担率	%	$\frac{\text{支払利息+企業債取扱諸費}}{\text{建設改良債等の財源に充てるための企業債・長期借入金+その他の企業債・長期借入金+再建債+リース債務+一時借入金}} \times 100$	1.3	1.4	小さいほどよい
21 自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本合計+繰延収益}}{\text{負債+資本合計}} \times 100$	61.3	61.2	大きいほどよい
22 固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債+資本合計+繰延収益}} \times 100$	103.6	101.9	100未満
23 処理区域内人口1人あたりの企業債(地方債)現在高	千円/人	$\frac{\text{企業債(地方債)現在高}}{\text{現在処理区域内人口}}$	233	250	—

※ 全国平均値は、総務省統計資料より。(同一類型区分の全国平均数値です。)

(特定環境保全公共下水道事業)

項 目	単位	算 式	数 値	全国平均値	標準値
1 普及率	%	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	17.6	7.6	—
2 進捗率	%	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{全体計画人口}} \times 100$	92.9	78.9	—
3 一般家庭用使用料	円/月	1か月20m ³ あたり	2,310	3,303	—
4 処理区域内人口密度	人/ha	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{現在処理区域面積}}$	21	22	—
5 施設利用率	%	$\frac{\text{現在晴天時平均処理水量 (m3/日)}}{\text{現在処理能力 (晴天時) (m3/日)}} \times 100$	82.2	43.2	大きいほど効率的
6 有収率	%	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	88.5	93.7	大きいほど効率的
7 水洗化率	%	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	77.1	75.5	大きいほどよい
8 使用料単価	円/m ³	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$	122.57	168.07	処理原価以上
9 汚水処理原価	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	106.48	231.79	使用料単価以下
10 汚水処理原価 (維持管理費分)	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費のうち維持管理費分 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	94.24	155.08	—
11 汚水処理原価 (資本費分)	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費のうち資本費分 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	12.25	76.71	—
12 経費回収率	%	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費 (公費負担分を除く)}} \times 100$	115.1	72.5	100以上
13 経費回収率 (維持管理費分)	%	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費のうち維持管理費分 (公費負担分を除く)}} \times 100$	130.1	108.4	—
14 処理人口1人あたりの 維持管理費 (汚水分) 資本費 (汚水分) 管理運営費 (汚水分)	円/人	$\frac{\text{維持管理費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	8,242	12,625	小さいほどよい
	円/人	$\frac{\text{資本費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	1,071	6,245	小さいほどよい
	円/人	$\frac{\text{管理運営費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	9,313	18,870	小さいほどよい
15 職員1人あたりの 処理区域内人口	人/人	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{職員数}}$	4,554	3,449	大きいほどよい
16 職員給与額 対営業収益比率	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益 - 受託工事収益}} \times 100$	10.7	8.6	小さいほどよい
17 総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	108.3	115.1	100以上
18 経常収支比率	%	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	108.3	102.8	100以上
19 事業資金不足比率	%	$\frac{\text{資金不足額}}{\text{営業収益 - 受託工事収益}} \times 100$	0.0	159.8	小さいほどよい
20 利子負担率	%	$\frac{\text{支払利息 + 企業債取扱諸費}}{\text{建設改良債等の財源に充てるための企業債・長期借入金 + その他の企業債・長期借入金 + 再建債 + リース債務 + 一時借入金}} \times 100$	1.6	1.6	小さいほどよい
21 自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本合計 + 繰延収益}}{\text{負債 + 資本合計}} \times 100$	47.8	53.5	大きいほどよい
22 固定資産対 長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債 + 資本合計 + 繰延収益}} \times 100$	103.5	102.5	100未満
23 処理区域内人口1人あたりの 企業債 (地方債) 現在高	千円/人	$\frac{\text{企業債 (地方債) 現在高}}{\text{現在処理区域内人口}}$	410	450	—

※ 全国平均値は、総務省統計資料より。(同一類型区分の全国平均数値です。)

(農業集落排水事業)

項 目	単位	算 式	数 値	全国平均値	標準値
1 普及率	%	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{行政区域内人口}} \times 100$	7.5	5.1	—
2 進捗率	%	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{全体計画人口}} \times 100$	59.3	56.8	—
3 一般家庭用使用料	円/月	1 か月 2 0 m ³ あたり	2,310	3,365	—
4 処理区域内人口密度	人/ha	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{現在処理区域面積}}$	10	12	—
5 施設利用率	%	$\frac{\text{現在晴天時平均処理水量 (m3/日)}}{\text{現在処理能力 (晴天時) (m3/日)}} \times 100$	55.1	64.0	大きいほど効率的
6 有収率	%	$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間汚水処理水量}} \times 100$	98.2	88.8	大きいほど効率的
7 水洗化率	%	$\frac{\text{現在水洗便所設置済人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$	85.4	87.7	大きいほどよい
8 使用料単価	円/m ³	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{年間有収水量}}$	123.39	158.12	処理原価以上
9 汚水処理原価	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	178.65	249.26	使用料単価以下
10 汚水処理原価 (維持管理費分)	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費のうち維持管理費分 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	169.60	219.98	—
11 汚水処理原価 (資本費分)	円/m ³	$\frac{\text{汚水処理費のうち資本費分 (公費負担分を除く)}}{\text{年間有収水量}}$	9.05	29.28	—
12 経費回収率	%	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費 (公費負担分を除く)}} \times 100$	69.1	63.4	100以上
13 経費回収率 (維持管理費分)	%	$\frac{\text{使用料収入}}{\text{汚水処理費のうち維持管理費分 (公費負担分を除く)}} \times 100$	72.8	71.9	—
14 処理人口1人あたりの 維持管理費 (汚水分) 資本費 (汚水分) 管理運営費 (汚水分)	円/人	$\frac{\text{維持管理費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	16,751	19,069	小さいほどよい
	円/人	$\frac{\text{資本費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	894	2,538	小さいほどよい
	円/人	$\frac{\text{管理運営費 (汚水分)}}{\text{現在処理区域内人口}}$	17,645	21,607	小さいほどよい
15 職員1人あたりの 処理区域内人口	人/人	$\frac{\text{現在処理区域内人口}}{\text{職員数}}$	3,898	3,446	大きいほどよい
16 職員給与額 対営業収益比率	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{営業収益 - 受託工事収益}} \times 100$	13.4	11.3	小さいほどよい
17 総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	89.7	116.1	100以上
18 経常収支比率	%	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	89.7	95.5	100以上
19 事業資金不足比率	%	$\frac{\text{資金不足額}}{\text{営業収益 - 受託工事収益}} \times 100$	0.0	63.9	小さいほどよい
20 利子負担率	%	$\frac{\text{支払利息 + 企業債取扱諸費}}{\text{建設改良費等の財源に充てるための企業債・長期借入金 + その他の企業債・長期借入金 + 再建債 + リース債務 + 一時借入金}} \times 100$	1.1	1.8	小さいほどよい
21 自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本合計 + 繰延収益}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$	60.0	65.7	大きいほどよい
22 固定資産対 長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債 + 資本合計 + 繰延収益}} \times 100$	103.8	103.3	100未満
23 処理区域内人口1人あたりの 企業債 (地方債) 現在高	千円/人	$\frac{\text{企業債 (地方債) 現在高}}{\text{現在処理区域内人口}}$	281	322	—

※ 全国平均値は、総務省統計資料より。(同一類型区分の全国平均数値です。)